

# FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース  
2023年8月18日

**カス=ヴァルク、スウェーデンで EMX250 を制す！**



カス=ヴァルクにとって、この土日（8/12-13）は、パーフェクトな週末となった。EMX250 選手権で、ポールポジションとダブル優勝を飾ったのだ。アレクシス=フェリも表彰台間近まで迫り、ハーコン=オスタハーゲンも目を見張るパフォーマンスを見せてくれた。

## 2023年8月13日、ウッデバラ

長い夏休みも終わり、ヨーロッパ選手権が再開されて、再びライダー達がレーストラックに戻ってきた。ここスウェーデン、ウッデバラの歴史あるモトクロストラックで、ファンティックのライダー達がまたしても息をのむような展開でレースを繰り広げてくれたのだ。

### EMX250

オランダ人ライダー、カス=ヴァルクはフリープラクティスからすでに、250クラスの主役の座を見せつけるように、難しいトラックを自分のものにして圧倒的なレースペースを見せつけていた。カスは、この予選でポールポジションを獲得している。EMX250で3回目の参戦となったハーコン=オスタハーゲンも、Fantic XXF 250で堅実なパフォーマンスで予選9位。一方、アレクシス=フエリは、コースフィーリングを上手くつかむことが出来ずに苦しみ、予選を11位で終えている。

第1ヒートのスタートでは、集団から逃げ切ったカスが、ホールショットを奪った。若干18歳のこのファンティックライダーは、他の追従を許さずライバルたちに大きな差をつけて快走を続け、ラスト2周だけライバル達の攻防を受けて接近戦を繰り広げることとなったが、それらを振り切って真っ先にフィニッシュラインを通過し、優勝を勝ち取ることができた。



アレクシス=フェリは、スタート後、第1コーナーを抜けた直後までトップ集団で快走していたが、ライバル達との攻防の中で判断ミスが続いて順位を下げてしまった。しかし、パフォーマンスとしてはまずまずで、7位に入ることができている。オスタハーゲンはというと、せめぎあう厳しいスタートを切った末に転倒してしまい、予選結果は振るわずに18位であった。

第2ヒート、ファンティックライダーは3名とも完璧なスタートを切った。アレクシス=フェリがホールショットを決め、チームメイトのカス=ヴァルクとハーコン=オスタハーゲンがそれに続いた。1周目から、カスはスロットル全開で飛ばし、ライバルを大きく引き離してレースをリード。Fantic Racingのゼッケン172番は、Fantic XX 250でぬかるむ泥のトラックを果敢に攻めこみ、トップでチェッカーフラッグを受けた。

オスタハーゲンも序盤、快走を繰り広げ、仲間のアレクシス=フェリをも抜いて一旦は2位に上がったが、最終的には3位で終えている。決勝4位争いにはフランス勢、フェリが入りこみ、これで1~4位に3台のファンティックが入った結果となった。

EMX250への参戦初年度となったカス=ヴァルクは、このスウェーデンGPで彼本来の実力を発揮して優勝を勝ち取り、この結果により現在の総合ランキング3位に浮上している。

## **EMX125**

EMX125では、Fantic XX 125に乗るマクシミリアン=ワーナーとエリアス=エスカンデルがグループ1に加わり、それぞれ3位4位と、予選から好調な様子を見せてくれた。

ワーナーは、レース1で驚異的なスタートを見せてホールショットを決め、その後の数周は完全にレースをリードしていた。一度、ちょっとしたコーナリングのミスがあり順位を上げざるを得なかったが、それ以外は堅実なレース展開を見せて最終的に3位に入っている。エスカンデルは、スタート時は6番手につけていたが、終盤にミスがあったため順位を落とし、8位でフィニッシュした。

第2ヒートのスタートは、ファンティックライダーたちの独壇場だった。後続を引き離して、まずはワーナーがトップに立ち、エスカンデルは2位につけた。マックス(ワーナー)は、突出したレースペースでチームメイトとライバル達に差をつけた。二人のライダーは第2ヒートを通してリードを広げ続けたが、不運にもエスカンデルが転倒するというアクシデントにみまわれてしまった。これによりスパニッシュ・チャンピオンは残念ながら順位を落としてしまい、さらにイエローフラッグに従わなかったという判断が下されたためにペナルティを受け16位に終わってしまった。一方、快走を続けていたワーナーにも後半トラブルが舞い込む。マシンのリアブレーキに石が挟まり、走行に著しい影響を及ぼしてしまった。結果、ワーナーは10位でフィニッシュせざるを得ず、目前にあった表彰台のチャンスを逃してしまった。

これによりマックス=ワーナーは総合4位となり、わずか3ポイント差で表彰台を逃したこととなった。



### マルコ=マッディ:

「この土日は、色々なことが重なって気持ちの落ち着かない週末だった。カスはほぼ全てのセッションをリードしてくれて、ダブル優勝のおかげでランキング 3 位に浮上した。アレクシスとハーコンも健闘したし、250 の仕事ぶりにはとても満足している。125 の方は残念だった。優勝できていたはずなのに、ラスト 1 周でエリアスがスリップし転倒、マックスは石のおかげでチャンスを逃してしまった。だが、ワーナーに関しては依然としてランキング 3 位をキープしているから、次のレースへの自信は大いにあるよ。」

